

平成29年度 戸田市政策研究所研究テーマ

研究テーマ名	研究概要	事業名
地域コミュニティの世代間断絶をつなぐ、女性の地域開業の可能性	<p>地域コミュニティの活性化には、多世代参加が肝要である。しかし、戸田市では子育て期において女性の地域活動への参加がある反面、子どもの手が離れると地域活動への参加率が急低下する傾向にあり、この状況から地域コミュニティにおいては世代間断絶の状態が確認されている。</p> <p>そこで本研究では、子育てが一段落した女性の就業希望と保有する生活情報を明らかにし、地域コミュニティの世代間断絶をつなぐために、女性の地域開業及び新しい就業支援の可能性を研究する。</p> <p>昨年度は、既存の調査結果から有子女性の就業の傾向を分析するなど、地域開業に関する特性を見出した。本年度は、アンケート調査やヒアリング調査を通じて、有子女性の地域開業による地域コミュニティ活性化策を研究する。</p> <p>なお、本研究は法政大学地域研究センターとの共同研究とする。</p>	政策研究 (2年目)
戸田市におけるスポーツ・レクリエーションを軸とした〈交流型まちづくり〉に関する基礎研究	<p>スポーツと交流・観光との融合を図る取組として、スポーツツーリズムへの関心が高まりつつある。また、人口減少社会の打開策の一つとして、市域外からまちに人を呼び込む活動とまちづくり活動を一体化させた、交流型まちづくりが近年注目を集めている。</p> <p>本研究では、戸田市におけるレクリエーション関連資源（スポーツ・レジャー・文化・余暇活動に関するハード資源／ソフト資源）を、改めて交流促進の観点から捉え直し、それらの利活用を前提とする戸田市における交流型まちづくりの可能性を総合的に調査する。</p> <p>なお、本研究は目白大学との共同研究として実施する。</p>	政策研究 (1年目)
住民主体のまちづくりに関する調査研究	<p>戸田市は、埼京線開通による利便性の向上や都市基盤整備による快適な空間づくりの推進、先進的な行政サービスなどを通じて若年層を中心に「選ばれる自治体」として支持されている。しかし、転出入が多く、今後は「住みたいまち」から「住み続けられるまち」に発展する必要がある。そのためにも市民の誇りや愛着心の向上に加え、多世代が魅力を感じる「おしゃれさ」がポイントの一つとなる。</p> <p>本研究では、小さな市域の戸田市がひとときわ一等星の如く光り輝くまちづくりを進めていくため、「おしゃれ」をキーワードとし、クオリティを高めるまちづくりを研究する。</p> <p>なお、本研究は公益財団法人日本都市センターとの共同研究として実施する。</p>	政策研究 (1年目)

※政策研究：必ずしも施策化・事業化を前提としない研究。複数年で結論を導出する。